

⑤ 本時の学習

ア 目標

- ・対比されている事柄や説明の仕方を理解し、文章の内容を的確に読み取ることができる。
- ・読み取ったことをについて経験や知識、筆者の主張や説明の仕方をもとに意見や考えをもち、交流することができる。

イ 準備・資料 ワークシート、教材文プリント、掲示用資料、学習カード ウ サポートカード

ウ 展開

学習内容	指導と評価 (・指導, □評価, ○個への対応)
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 和室と洋室の良さがどのように説明されているかを読み取ろう </div> <p>(1) 前時までに学習した和室と洋室の違いについて確認する。 (2) 学習カードに本時の学習のめあてを記入する 2 中2・3を音読する。</p> <p>3 和室と洋室の良さがそれぞれどのように説明されているかを読み取る。 (表④⑤⑥) (1) 中2・3では、どのような観点で和室と洋室が良さが対比されて説明されているかを読み取る。 ①中2…部屋の中での「すこし方」 ②中3…部屋の「使い方」 (2) 和室と洋室それぞれの良さと筆者の主張をワークシートに整理する。</p> <p>----- 予想される児童の活動 -----</p> <p>ア 対比されている事柄や筆者の説明の仕方を理解し、内容を的確に読み取っている。 イ 対比されている事柄を押さえて、内容を読み取っている。 ウ 対比されている事柄と筆者の説明を読み取ることができない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時は、前時に学習した和室と洋室の違いをもとに、それぞれの良さがどのような観点で、また、それがどのような内容で説明されているかを読み取り、読み取ったことについての感想や考えを交流する学習であることを告げる。 ・和室と洋室の違いが「ゆかの仕上げ方」「置かれる家具」であり、それらが差を生み出していることを確認する。 ・「学習内容の整理」表⑤文章の分析、⑥筆者の意図に即して読み取り、黄ワークシートに整理させる。 ・対比については以下の点を押さえるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 「違い」が「差」を生み出すという筆者の考え方を説明する叙述をとらえること。 (2) 「違い」が「すこし方」、「使い方」の良さに結びついて、対比の観点となつたいること。 ・それらのまとまりのつながりを押さえながら、良さの説明部分と、その具体例部分にサイドラインを引きながら読み分けるようにさせていく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 【読む能力】 筆者が「違い」「すこし方」「使い方」という観点で和室と洋室を対比させ、それぞれの「良さ」が説明されていることを読み取ることができたか (ワークシート・行動観察) </div>
<p>4 読み取ったことについて感想を交流する。 (表①②③・⑦⑧⑨)</p> <p>(1) 和室と洋室の違いと良さについて読み取ったことを筆者の主張や説明の仕方、自分の経験や知識をもとに考えをまとめること。 (2) グループごとに交流する。 (3) 付箋による相互評価、気付いたことを書き留める。 (表①'・②'・③')</p> <p>----- 予想される児童の活動 -----</p> <p>ア 筆者の主張や説明の仕方、知識や経験をもとに他の事例をあげながら考えをまとめ、交流している。 イ 読み取った内容を中心に感じたことや考えたことを発言し、交流している。 ウ 自分の考えや感想をもつことができない。</p>	<p>○十分満足できる状況にある児童(ア)</p> <p>読み取れたことを認め、交流活動に向けて自分の考えを整理させていくようにさせる。</p> <p>○おおむね満足できる状況にある児童(イ)</p> <p>対比されている観点と説明から、筆者の主張をとらよう助言する。</p> <p>○努力を要する状況にある児童(ウ)</p> <p>和室と洋室で対比されている観点と良さを整理しながら読み進めるようにサポートカード、助言により支援していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章で説明されている内容と筆者の主張、説明の仕方を児童の生活体験を重ね合わせながら考たことを、水色ワークシートにまとめるようにさせる。 ・「学習内容の整理」表⑦自分の知識や経験、⑧文章の内容、⑨筆者との関わりから意見交換させる。 ・グループ内で、話し手、聞き手、評価者の役割を分担し、交代しながら交流させていく。 ・付箋による相互評価、気付いたことの書き留めをさせていく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 【話す・聞く、書く能力】 読み取った内容について知識や経験、筆者の主張や説明の仕方をもとに自分の考えをもち、表現することができる。 (行動観察・発言・ワークシート) </div>
<p>5 本時のまとめをする。</p> <p>(1) 学習を振り返り、学習カードに記入する。 (2) 次時の学習課題を確認する。</p>	<p>○十分満足できる状況にある児童(ア)</p> <p>学習状況を賞賛し、意見交換がより活発になるような助言や働きかけをグループ内でさせていく。</p> <p>○おおむね満足できる状況にある児童(イ)</p> <p>筆者の説明以外に考えられることを想起させ、自分はどう感じ、考えるかを助言していく。</p> <p>○努力を要する状況にある児童(ウ)</p> <p>自分の生活を想起させ、違いや良さを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表を聞き合った後の自分の考えを書かせる。 ・本時の学習の成果を、自己評価させていく。 ・次時は筆者の主張に対して自分の考えをまとめ、発表することを伝え、意欲付けを図る。

学習指導計画（8時間扱い）

○○○○は評価規準の観点・表①等は図3を示す

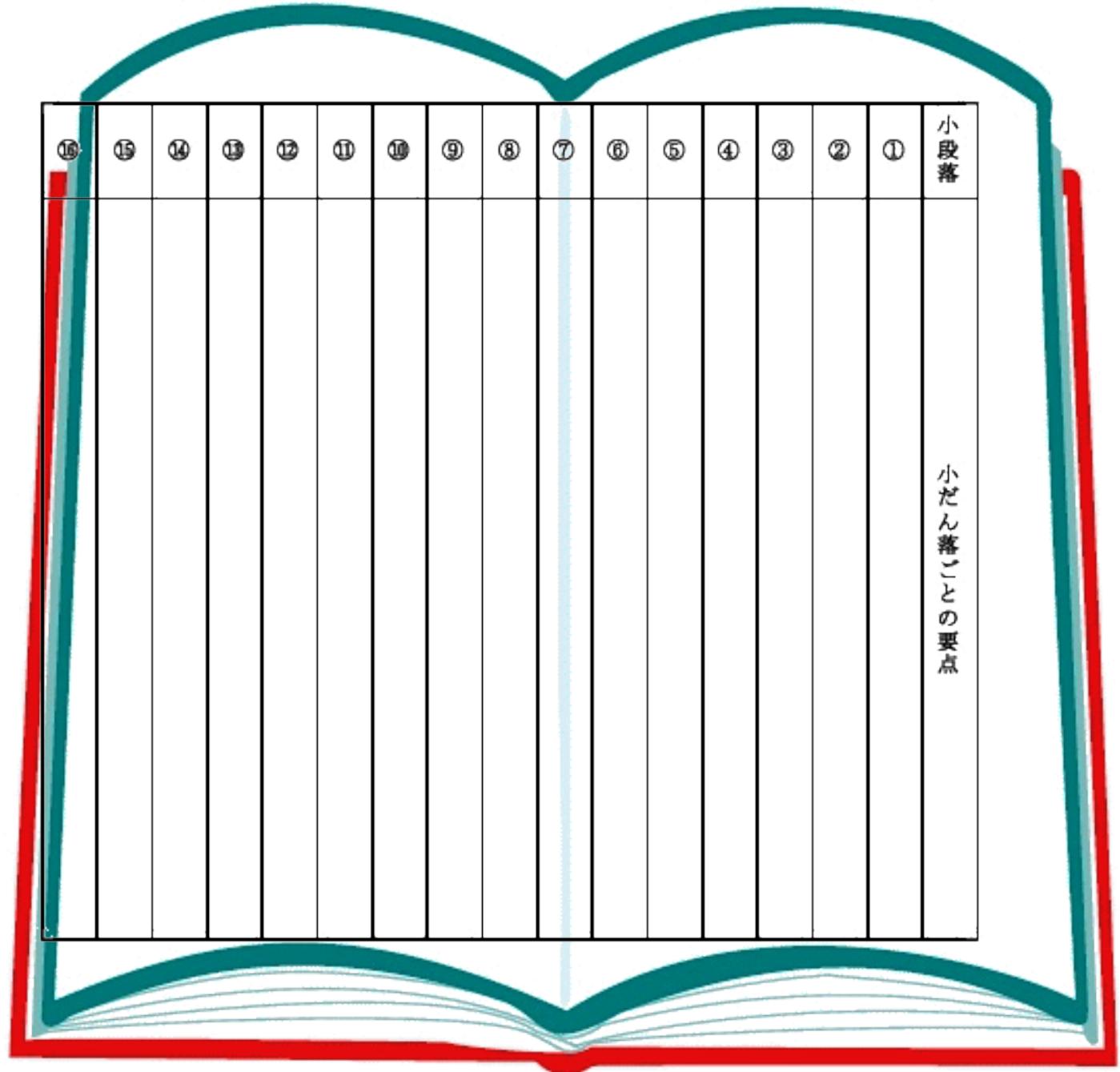
※「考え」…考え方の形成「習得」…読み方の習得「深化」…表現活動を通しての読みの深化

次	時	主な学習活動	読むことと表現することの関連（○は重点）						評価規準と評価方法
			考え方	習得	深化	各活動の関連と主な手立て			
1	1	【学習の見通しをもつ】 1 本時の課題をつかむ。 文章の組み立てに気をつけて読み、感想や考えたことを書こう 2 説明的な文章の学習を想起する。 3 題名から内容を予想する。 4 段落を確認しながら通読する。 5 初発の感想、考えたことを書く。 6 新出漢字、語句の確認をする。 7 初発の感想や考えを発表し交流する。 8 交流後の考えをまとめる。	○	○	◎	○	○	○	⑩教材文の話題に関心を持ち、進んで読み取ろうとしている。（行動観察・発言） ⑪題名から中心的な内容を予測し、課題をもつことができる。（発言） ⑫生活体験や文章の内容から感じたことや考えたことを書くことができる。（行動観察・ノート） ⑬初発の感想を元に自分の感じたことや考えを進んで話したり聞いたりしている。（行動観察・発言）
2	1	【段落ごとの読み取り】 1 本時の課題をつかむ。 だん落ごとに大切なことを読み取ろう 2 中心となる語句や文、筆者の考えに読み取り、整理する。 3 小段落ごとに要点をまとめること。 4 読み取ったこと、要点を確認し合う。 5 読み取ったことについて感想や考えを交流する。 6 交流後の考えをまとめる。	○	○	◎	○	○	○	⑩段落ごとに、中心となる語や文、筆者の考えを整理しながら読み取ることができる。（ワークシート） ⑪段落ごとに、中心となる語や文を落とさずに内容を短い文で要点をまとめることができる。（ワークシート） ⑫要点を確認し合い、自分の読みを再認識、再構成することができる。（ワークシート）
	1	1 本時の課題をつかむ。 書かれている内容ごとに文章を分けよう。 2 段落ごとのまとめをみつけ、文章全体を3つに分ける。 3 「はじめ、中、終わり」という文章構成を確認し、まとめごとの見出しがついて確認し合う。 4 文章構成图にまとめる。 5 構成の理由を発表し、交流する。 6 交流後の考えをまとめる。	○	○	◎	○	○	○	⑩接続語や指示語、書かれていく内容から文章を3つのまとまりに分けることができる。（発言・行動観察） ⑪中部分の3つのまとまりごとに見出しをつけることができる。（ワークシート） ⑫各段落の要点、接続語や指示語、文末表現などの叙述にもとづいて、段落相互のつながりを押さえながら文章構成図を考えることができる。（行動観察）
	1	1 本時の課題をつかむ。 和室と洋室がどのようにくらべられているのかを読み取ろう。 2 和室と洋室の違いが生み出す差と、良さについて読み取る。 3 中部分の3つのまとめごとに小見出しをつける。 4 中1で読み取ったことを整理する。 5 読み取ったことについて確認し、交流する。 6 交流後の考えをまとめる。	○	○	◎	○	○	○	⑩対比している観点を読み取ることができる。（ワークシート） ⑪まとめごとに小見出しを付けることができる。（ワークシート） ⑫和室と洋室の違いについて読み取り、理解したこと考えたことをまとめることができる。（ワークシート） ⑬自分が読み取った根拠をもとに話し合うことができる。（発言）
	1	1 本時の課題をつかむ。 和室と洋室それぞれの良さがどのように説明されているのかを読み取ろう。 2 すごい方、使い方という観点からの良さを押さえ、整理する。 3 筆者の主張、考え方に対して、どのように考えたかをまとめる。 4 読み取ったことについて感想や考えを交流する。 5 交流後の考えをまとめる。	○	○	◎	○	○	○	⑩和室、洋室それぞれの良さを読み取ることができる。（ワークシート） ⑪違いと良さについて読み取ったことを自分の経験や知識と重ね合わせながら意見や考えを交流することができる。（行動観察・発言） ⑫それぞれの良さは生活の多くの場面で考えられるという筆者の主張を理解することができる。（発言） ⑬筆者の主張に対して、根拠や理由を付け加えて自分の考えをまとめ、話し合うことができる。（行動観察・発言）
※付計 けを 加え て更 えて 指し 導て	1	1 本時の課題をつかむ。 筆者の説明の仕方～文章の特色～をとらえよう。 2 筆者の説明の仕方を前時までの学習から想起する。 3 筆者の説明の仕方をとらえる手がかりとなる接続語や指示語、例示や順序を表す言葉、段落相互のつながりを押さえよう。 4 筆者の説明の仕方について読み取ったことや考えを交流する。	○	○	◎	○	○	○	⑩筆者の説明の仕方を、接続語や指示語、例示や順序を表す言葉、段落相互のつながりからとらえることができる。（行動観察・ワークシート） ⑪文章の組み立て、構成を理解することができる。（ワークシート） ⑫筆者の説明の仕方についての自分の考えを根拠や理由を示して話し合うことができる。（発言）
	3	【読み取りから表現・考え方の発信】 1 本時の課題をつかむ。 暮らしの中の世界の文化について調べたことを伝えよう 2 百分が調べたい題材を選び、違いと良さを考える。 3 選んだ題材について、さまざまな方法で調べる。 4 選んだ題材について教材文を参考にして文章に表現する。 5 文章を読み合う。	○	○	◎	○	○	○	⑩衣食住における世界の文化についての題材を取り上げ、対比しようとしている。（行動観察） ⑪選んだ話題について、考えたことや気付いたことをまとめることができる。（ノート） ⑫教材文を参考に、文章を組み立てることができる。（ノート） ⑬文章を読み合って意見を交換することができる。（行動観察）

「くらしの中の和と洋」読み取りプリント①【氏名

だん落ごとに大切なことを読み取り、短い文で要点をまとめよう

】



ひつ者の説明をまとめると



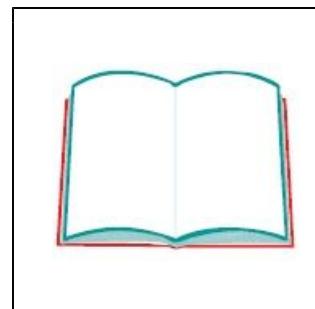
「くらしの中の和と洋」サポートカード②

マークで「読む」・「考える」・「表現する」内容を整理しよう

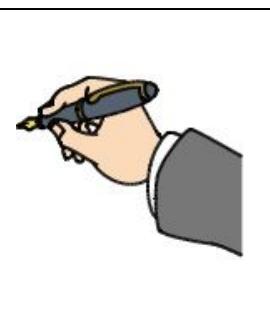
自分との関係



自分の経験・知つてること
自分がつたらどうか



文章に書かれてること
内容・説明されること



ひつ者の主張・考え
ねらい（意図）

文章との関係

ひつ者との関係

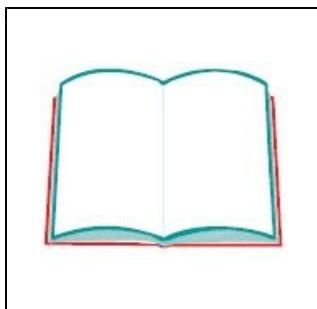
「くらしの中の和と洋」サポートカード②

マークで「読む」・「考える」・「表現する」内容を整理しよう

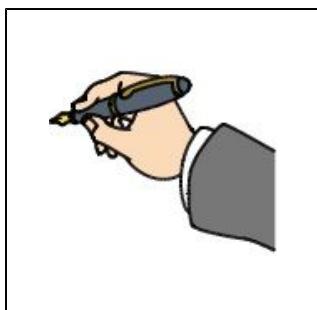
自分との関係



自分の経験・知つてること
自分がつたらどうか



文章との関係



ひつ者との関係

「くらしの中の和と洋」サポートカード②

マークで「読む」・「考える」・「表現する」内容を整理しよう

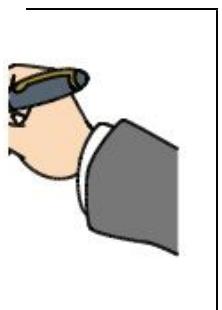
自分との関係



文章との関係



ひつ者との関係



文章に書かれてること
内容・説明されること

ひつ者の主張・考え
ねらい（意図）

自分の経験・知つてること
自分だったらどうか

文章に書かれてること
内容・説明されること

ひつ者の主張・考え
ねらい（意図）

「くらしの中の和と洋」サポートカード①

「だん落ごとの大切なこと」とは？

「ここをおさえよう！」

- ① 中心となる言葉　： 何度もくりかえされて使われている言葉
- ② 中心となる文　　： そのだん落の説明で一番重要な部分・ひつ者の説明

「ここを見分けよう！」

- ① ひつ者の主張・考え方　： （ひつ者が述べていること・文章を通して伝えたいこと）
- ② 具体的にあげられた例・事実　： （説明するためにあげている事がら）

「ポイント！」

- 「題名」「和」「洋」かられん想して、関係している言葉を見つけていこう！
- 「文章に線を引きながら細かく読み進めよう！」
- 「何（話題）」「何を例にあげて（材料）」「どうだ（考え方）」と書かれているかを読んでいこう！

「くらしの中の和と洋」サポートカード①

「だん落ごとの大切なこと」とは？

「ここをおさえよう！」

- ① 中心となる言葉　： 何度もくりかえされて使われている言葉
- ② 中心となる文　　： そのだん落の説明で一番重要な部分・ひつ者の説明

「これを見分けよう！」

- ① ひつ者の主張・考え方　： （ひつ者が述べていること・文章を通して伝えたいこと）
- ② 具体的にあげられた例・事実　： （説明するためにあげている事がら、「例えば」）

「ポイント！」

- 「題名」「和」「洋」から連想して、関係している言葉を見つけていこう！
- 「文章に線を引きながら細かく読み進めよう！」
- 「何（話題）」「何を例にあげて（材料）」「どうだ（考え方）」と書かれているかを読んでいこう！

「くらしの中の和と洋」サポートカード①

「だん落ごとの大切なこと」とは？

「ここをおさえよう！」

- ① 中心となる言葉　： 何度もくりかえされて使われている言葉
- ② 中心となる文　　： そのだん落の説明で一番重要な部分・ひつ者の説明

「これを見分けよう！」

- ①ひつ者の主張・考え
②具体的にあげられた例・事実（説明するためにあげている事がら、「例えば」）

ポイント！

「題名」から「和」「洋」連想して、関係している言葉を見つけていこう！
文章に線を引きながら細かく読み進めよう！

「何（話題）」「何を例にあげて（材料）」「どうだ（考え）」と書かれているかを読んでいこう！

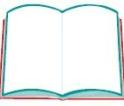
「くらしの中の和と洋」交流の記録①【氏名】

】

だん落ごとに大切なことを読み取り、短い文で要点をまとめよう

読んでもらつたらふせんをはつてもらおう

みんなの意見を聞いて考えたこと（自分のまとめた要点を振り返って）

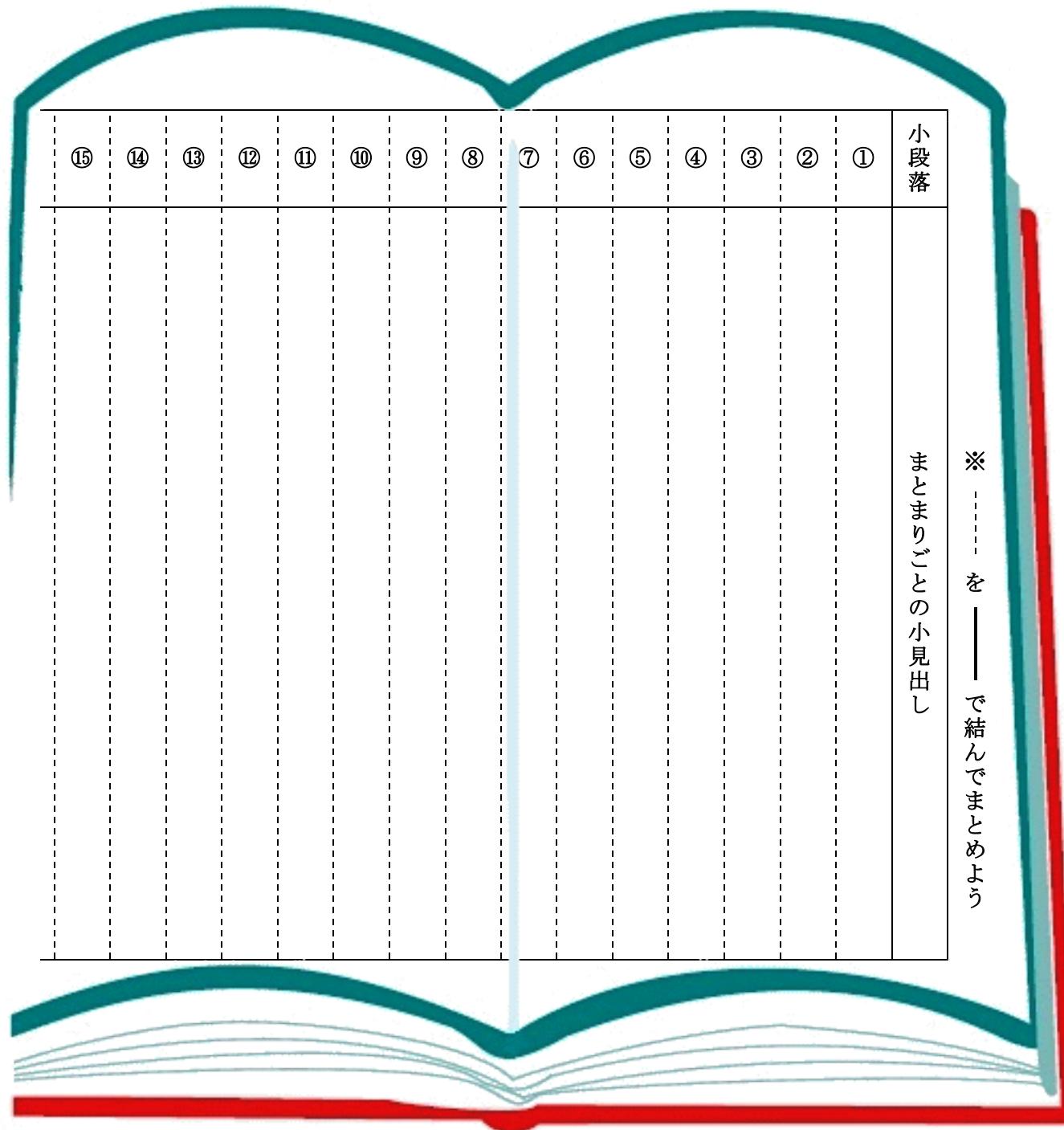


「くらしの中の和と洋」交流の記録①【氏名】

】

だん落ごとに大切なことを読み取り、短い文で要点をまとめよう

読んでもらつたらふせんをはつてもらおう

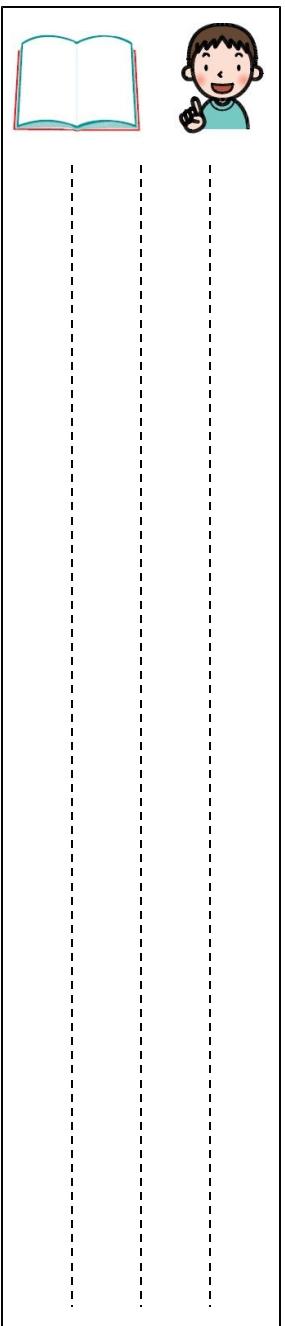


「くらしの中の和と洋」読み取りプリント②【氏名

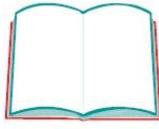
1

書かれて いる 内容ごとに 文章を 分けよう

※――――を――――で結んでまとめよう



文章こう成図を書こう



「くらしの中の和と洋」交流の記録②【氏名】

「くらしの中の和と洋」の内容ごとのまとめは

だん落

自分がまとまりに分けた理由と活動を振り返って（重要！）



書かれている内容ごとに文章を分けよう

読んでもらったたらふせんをはつてもらおう



みんなの意見を聞いて考えたこと（まとまりに分けた活動を振り返って）



「くらしの中の和と洋」サポートカード②

「文章を内容」と「まとめ」には？

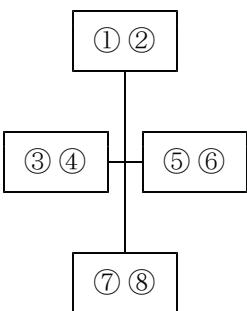
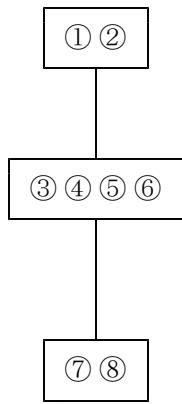
「ここをおさえよう！」

- ①前時の「小段落ごとの要点」をかくにんしよう！
- ②書かれている内容がどこまで続いているかで、まとまりがわかるよ！
- ③話が変わるとこに注目してみよう！
- ④つなぎ言葉（せつ続語）でつながりをとらえよう！
- ⑤順じよを表す言葉（まず、次に）にも注目！

※自分がなぜそう考えたかを説明できることが大切！

「文章構成図」の書き方

- ①まとまりごとに小段落の番号を書く
- ②まとまりを□で囲む
- ③□を線で結んでいく
- ④例



「くらしの中の和と洋」サポートカード②

「文章を内容」と「まとめ」には？

「」をおさえよう！

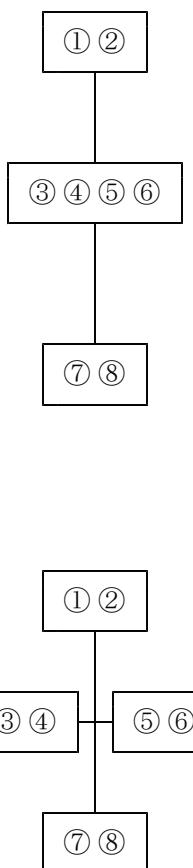
- ①前時の「小段落ごとの要点」をかくにんしよう！
- ②書かれている内容がどこまで続いているかで、まとまりがわかるよ！
- ③話が変わるとここに注目してみよう！
- ④つなぎ言葉（せつ続語）でつなぎをとらえよう！
- ⑤順じよを表す言葉（まず、次に）にも注目！

※自分がなぜそう考えたかを説明できることが大切！

「文章構成図」の書き方

- ①まとまりごとに小段落の番号を書く
- ②まとまりを□で囲む
- ③□を線で結んでいく

例



「くらしの中の和と洋」読み取りプリント③【氏名

和室と洋室がどのようにくらべられているのか読み取ろう

※――を――で結んでまとめよう

小見出し

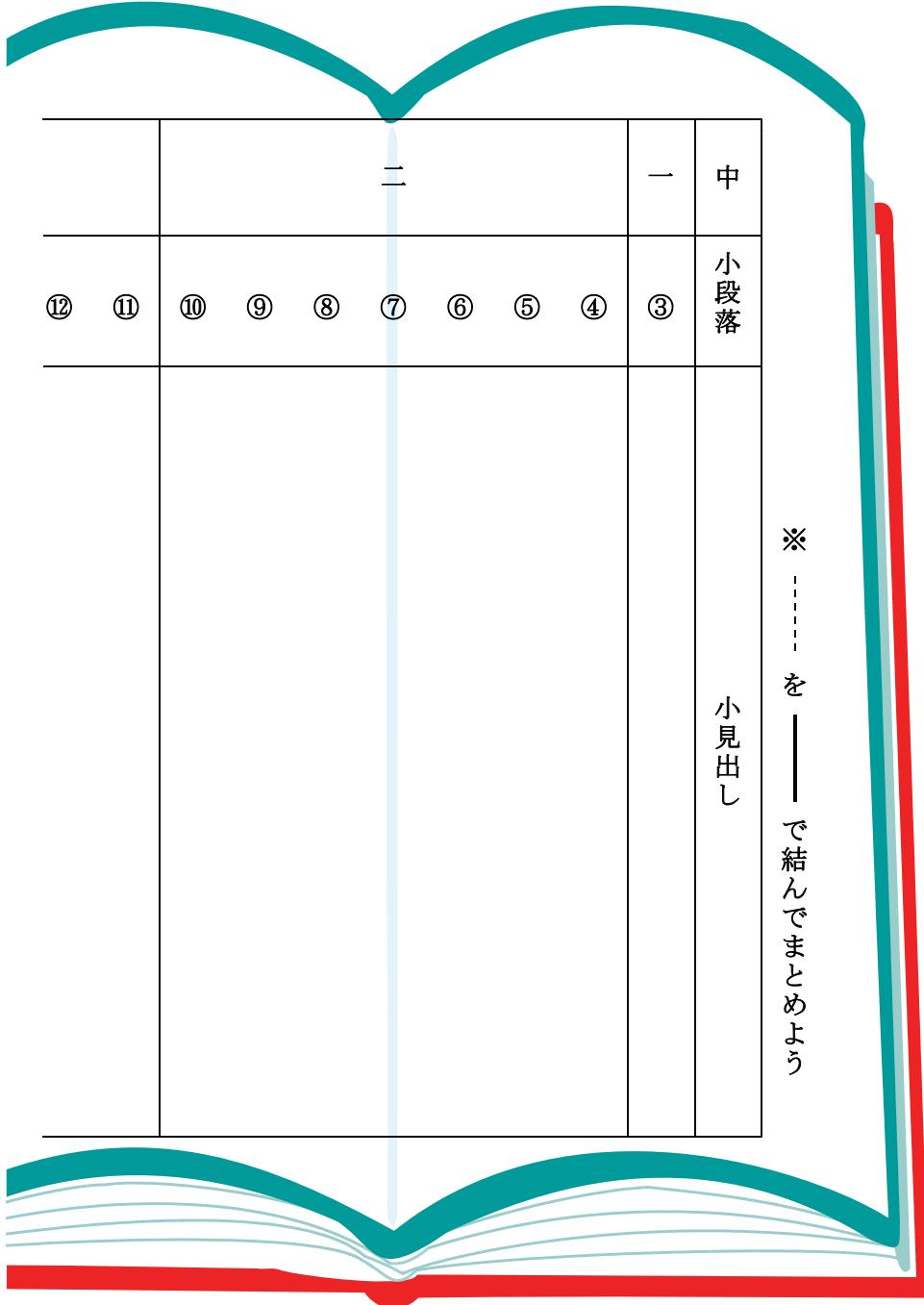
小段落

一

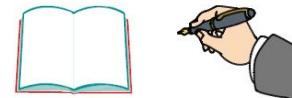
中

二

⑫ ⑪	⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④	③	小段落
-----	---------------	---	-----



中一に書かれた内容を整理しよう



ひつ者は

何について

どのように

説明している。

「くらしの中の和と洋」サポートカード①

「だん落ごとの大切なこと」とは？

ここをおさえよう！

- ① 中心となる言葉 :
 - ② 中心となる文 :
- 何度もくりかえされて使われている言葉
そのだん落の説明で一番重要な部分・ひつ者の説明
ここを見分けよう！

ポイント！
「題名」「和」「洋」かられん想して、関係している言葉を見つけていこう！
「文章に線を引きながら細かく読み進めよう！」
「何（話題）」「何を例にあげて（材料）」「どうだ（考え）」と書かれている
かを読んでいこう！

「くらしの中の和と洋」サポートカード②

「文章を内容」とにまとめるには？

「」をおさえよう！

①前時の「小段落」との「要点」をかくにんしよう！

②書かれている内容がどこまで続いているかで、まとまりがわかるよ！

③話が変わるところに注目してみよう！

④つなぎ言葉（せつ続語）でつながりをとらえよう！

⑤順じょを表す言葉（まず、次に）にも注目！

※自分がなぜそう考えたかを説明できることが大切！

「くらしの中の和と洋」サポートカード③

「短い文でまとめるには」？

①中心になる言葉を落とさない！ → 和・洋に関わる言葉

②一文にまとめよう

③読み手にわかりやすい、伝わりやすい言葉で書こう

④新聞の見出しのようなものでもいい
例 季節外れの台風、かけ足で去る

松坂世界一王手、6回快投

など

「くらしの中の和と洋」読み取りプリント③【氏名】
【

和室と洋室それぞれの良さがどのように説明されているか読み取ろう

※上の中二・三□には何についての良さかの観点を書く

中	和室	洋室
二		



学習を振り返つて自分・文章・ひつ者との関わりから

について説明している。

中二

「くらしの中の和と洋」交流の記録③【氏名】

「くらしの中の和と洋」の中二・中三で、ひつ者は

中三

中二



中二・三に書かれた内容を整理しよう

ひつ者の説明に対して感じたこと考えたこと

三

二



和室と洋室の良さがどのように説明されているか読み取ろう

読んでもらつたらふせんをはつてもらおう

みんなの意見を聞いて考えたこと（交流を振り返つて）



「くらしの中の和と洋」サポートカード④

「自分」「文章」「ひつ者」との関わりから感じたこと、考えたこと」を伝えよう
※サポートカード①を見よう！

①自分：自分の経験、知つてること、自分だつたらどう考えるかをもとに
書く

- ②文章 … 文章に書かれていること、説明、内容をもとに書く
③ひつ者… ひつ者の主張、考え、なぜそういうかというねらいをもとに書く

※最初の時間に学習した「説明的な文章」をどう読む？を思い出して感じたことや考えたことをまとめよう。

「くらしの中の和と洋」サポートカード④

「自分」「文章」「ひつ者」との関わりから感じたこと、考えたこと」を伝えよう

※サポートカード①を見よう！

- ①自分 … 自分の経験、知つてること、自分だつたらどう考えるかをもとに書く

②文章 … 文章に書かれていること、説明、内容をもとに書く

- ③ひつ者… ひつ者の主張、考え、なぜそういうかというねらいをもとに書く

※最初の時間に学習した「説明的な文章」をどう読む？を思い出して感じたことや考えたことをまとめよう。

「くらしの中の和と洋」サポートカード④

「自分」「文章」「ひつ者」との関わりから感じたこと、考えたこと」を伝えよう

※サポートカード①を見よう！

- ①自分 … 自分の経験、知つてること、自分だつたらどう考えるかをもとに書く

②文章 … 文章に書かれていること、説明、内容をもとに書く

- ③ひつ者… ひつ者の主張、考え、なぜそういうかというねらいをもとに書く

※最初の時間に学習した「説明的な文章」をどう読む？を思い出して感じたことや考えたことをまとめよう。

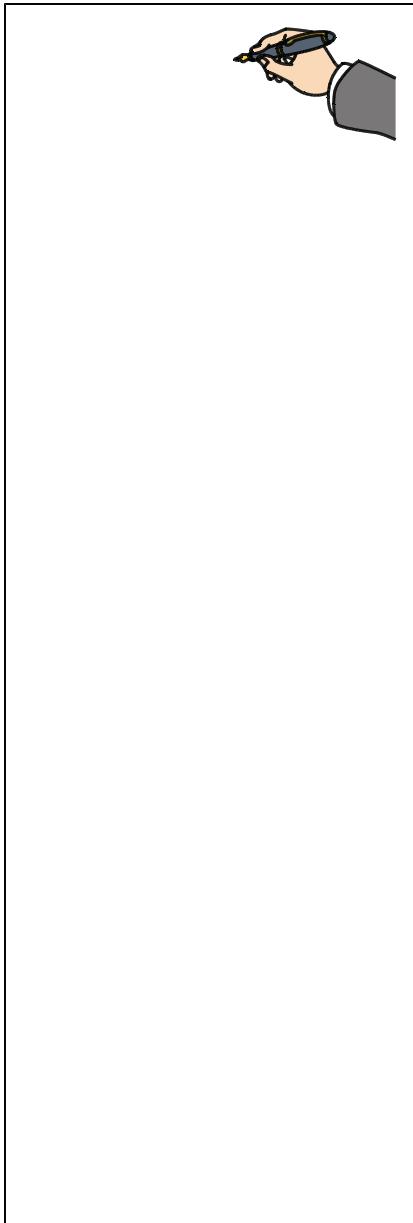
「くらしの中の和と洋」読み取りプリント④【氏名】

ひつ者の説明の仕方／文章の特色／をとらえよう

【

「くらしの中の和と洋」交流の記録④【氏名】

】



ひつ者の説明の仕方をまとめると

⑯	⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	小段落 まとまり

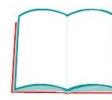
※特ちょうをあげてみよう



みんなの意見を聞いて考えたこと（交流を振り返って）

ひつ者の説明の仕方をとらえよう

読んでもらったたらふせんをはつてもらおう



ひつ者は

何について

どのように

説明している。

「くらしの中の和と洋」サポートカード④

「ひつ者の説明の仕方」をとらえるには？

①文章の組み立て方にはどうかな？

②だん落のまとまりはどうなっている？

③つなぎ言葉やじゅんじょを表す言葉に注目

④意見と事実、例はどうなっている

⑤何が（伝えたいこと）、どのように（方法や書き方）ということだよ。

「くらしの中の和と洋」サポートカード④

「ひつ者の説明の仕方」をとらえるには？

①文章の組み立て方にはどうかな？

②だん落のまとまりはどうなっている？

③つなぎ言葉やじゅんじょを表す言葉に注目

④意見と事実、例はどうなっている

⑤何が（伝えたいこと）、どのように（方法や書き方）ということだよ。

「くらしの中の和と洋」サポートカード④

「ひつ者の説明の仕方」をとらえるには？

①文章の組み立て方にはどうかな？

②だん落のまとまりはどうなっている？

③つなぎ言葉やじゅんじょを表す言葉に注目

④意見と事実、例はどうなっている

⑤何が（伝えたいこと）、どのように（方法や書き方）ということだよ。

「くらしの中の和と洋」サポートカード①

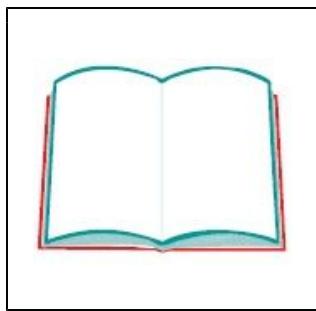
マークで「読む」・「考える」・「表現する」 内容を整理しよう

自分との関係



自分の経験・知つてること
自分だつたらどうか

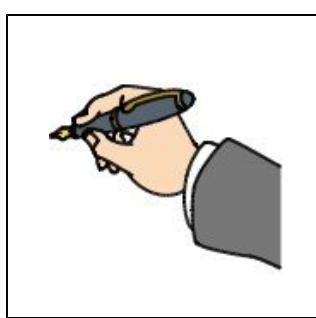
文章との関係



文章に書かれてること
内容・説明されること

ひつ者の主張・考え
ねらい（意図）

ひつ者との関係



「自分」「文章」「ひつ者」との関わりから感じたこと、考えたこと
を伝えよう

①自分：自分の経験、知つてること、自分だつたらどう考へるかをもとに
書く

②文章：文章に書かれていること、説明、内容をもとに書く

③ひつ者：ひつ者の主張、考へ、なぜそういうふうに考へるかというねらいをもとに
書く

※最初の時間に学習した「説明的な文章」をどう読む？を思い出して感じたこと
や考へたことをまとめよう。

「くらしの中の和と洋」の中二・中三で、ひつ者は

中二 すこしかたの良さ

中三 部屋の使い方の良さ

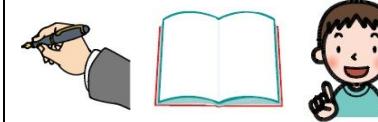
について説明している。

学習を振り返つて自分・文章・ひつ者との関わりから

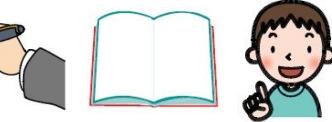
ぼくは、くらしの中の

「和」と「洋」がいろいろすごいことがあるこというが分かりました。

和室はたたみの上でいろんなしせいがとれたりします。洋室はイスがいろいろな役目をはたしていることが分かりました。



学習を振り返つて自分・文章・ひつ者との関わりから



和室と洋室の良さがどのように説明されているか読み取ろう

読んでもらったたらふせんをはつてもらおう

みんなの意見を聞いて考えたこと（交流を振り返って）



みんなの意見を聞いて考えたこと（交流を振り返って）



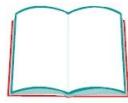
（ここに意見を記入する用意された領域）

中二・三に書かれた内容を整理しよう

ひつ者の説明に対する感想を考えたこと

中二 文章に書いてあることは和室と洋室の良いところが多いけれどそれと同時に欠点もたくさんあるのではないかと思った。

中三 洋室だけしかない場合に、お客様がとまりに来たときこまることがあると書いてあるので、欠点もあることがわかった。
筆者の考えのほかにも、ちがいやよさがないか自分で考えてみたい。



「くらしの中の和と洋」の中二・中三で、ひつ者は

中二

中三

について説明している。

学習を振り返つて自分・文章・ひつ者との関わりから

わたしはくらしの中では、和と洋がとても大切だと思いました。

和がないと、白米などが多く、毎日パンなどを食べて生活するしかありません。

洋がないと、いすなどがなく、お年よりも楽ではないと思います。

和と洋がないとふべんなことが分かりました。



学習を振り返つて自分・文章・ひつ者との関わりから



和室と洋室の良さがどのように説明されているか読み取ろう

読んでもらつたらふせんをはつてもらおう

みんなの意見を聞いて考えたこと（交流を振り返って）



みんないろいろ考えていた。

自分の家のことや、衣食住の

ふくや食べ物のことも書いていた。

自分は分からることもあったので

もっとよく読んで考えたい。



みんなの意見を聞いて考えたこと（交流を振り返って）

中二一・三に書かれた内容を整理しよう

ひつ者の説明に対して感じたこと考えたこと

中二一



中三